

で対面形式の採用会となるなか、ウェブが広がっている。

## は自習

かったという。

一方、説明会の中止や延期で「学生との接点が持てず困っている」金融機関も多い。



視聴者の質問に応えるながら商品説明を展開するライブコマース（渋谷区、3月4日）

## 人集めないサービス

### 金融界で提案広がる

金融界でセミナーや会議、商談などのライブ配信を取り先に提案する動きが広がっている。特定の場所に参加者を集める催し物を“人を集めず”開くサービスは、新型コロナウイルスの影響を受け取引先の支援にものうとしている。

都内大手信用金庫などが提案を検討しているのが、N.ジエン（渋谷区）のインフォグローブライブ配信支援サービス。視聴者はQRコードを読み込むだけ。スマートフォンからユーチューブを介してライブ映像が見られる。QRコードの利用

で、ライブ配信の事前告知を利用者が手軽にできるのが特徴。関東甲信地区的地域銀行は、親子向けイベントを開催するため、有給扱いの特別休暇を設けた。

取得対象者は子供を育てる従業員とそのパートナー。子供との同居・非同居は問わない。子供は臨時休校措置が取られている学校に通

うことが条件。取得日

数は学校が発表した臨時休校日数を上限とし、半日単位での取得も可能。

碧海信用金庫は3月5日に特別休暇制度を開始。3月末まで、日

数の上限なく取得できる。政府の臨時休校要請を受けて休校した小学校、特別支援学校などに通う子供を持つパートを含む全職員が対象。

## コロナ対応で特別休暇

【仙台・名古屋】東

邦銀行は3月2日か

ら、新型コロナウイルスの影響に伴う学校の臨時休校によって、子供の世話を必要な行員を支援するため、有給扱いの特別休暇を設けた。

碧海信用金庫は3月5日に特別休暇制度を開始。3月末まで、日

月1日の入行式後に新入行員を約2週間、自宅待機とし、ウェブ研修やテキストでの自習を活用。秋田銀行は、4月1日の入行式後に新入行員を約2週間、自宅待機とし、ウェブ研修も、ウェブ環境づくりが求められる。

金融界は危機管理制度の導入を検討。集合研修が難しい場合の代替策や集合研修を補う役割として機能させる狙い。2021年度の導入をめどに検討している。

スシットフォームは、梨県の宝飾産業の販路拡大に貢献している。ババが設立したオンラインモール「タオバオ」。中国語で商品説明する国内の配信者（約70人所属）と視聴者がコミュニケーションを取りながら売買する仕組みだ。5Gの実用開始を控え、今後の市場規模の拡大余地は十分。ロクトーナの根本光COOは「消費旺盛な中国市場は大きなマーケット。宝飾中心の配信を他商品にも広げていきたい」としている。

財務面で影響を受ける中国進出の日系企業を対